

# 全国農業

NATIONAL AGRICULTURAL NEWS

# 新聞

2024年(令和6年)

4月19日

金曜日  
月4回金曜日発行

## 首都圏

### これで勝負!

#### 大消費地にいどむ

#### 首都圏農業

141

### 甲斐市 小林牧場

【山梨】甲斐市北部で標高約1千済の山間地にある(有)小林牧場(小林英輝代表取締役)では、「甲州ワインビーフ」を考案し、世に送り出した。

甲州ワインビーフは、トウモロコシやおからなどにワインを搾った残りの「ブドウ粕」を加えた

## ワインビーフ考案



普及に貢献

小林代表は「ワインビーフを安心してたくさん食べてもらえるよう、出荷頭数を増やし、県産ブランドの

独自の飼料で育てられた牛から生まれる。ブドウ粕に含まれるポリフェノール成分が肉質を柔らかくし、酸化や臭みを防ぐという。

小林牧場では、生産情報公表JAS規格を認定されており、ワインビーフの安心・信頼を確保する取り組みも進めている。

ワインビーフは同社直売センター「美郷」をはじめ、道の駅や県内スーパーなどで購入できる。中でも切り落としは人気ナンバーワンで、焼き肉やすき焼きとして食べる絶品だという。

また、レトルトカレーやビーフシチューなどの加工品も販売されている。

「したい」と語る。

小林牧場の商品に関する

情報は、二次元コード参照。



小林代表とワインビーフ